

ケア24と相談支援部会との交流会に参加してのアンケート集計表

()の数字は同じ内容の件数

| | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------|-----|
| 1 今回の交流会についてお聞きします。 | | | |
| ・参考になった | 20件 | ・あまり参考にならなかった | 0件 |
| | | ・どちらとも言えない以内 | 0件 |
| 2 自立支援協議会と相談支援部会の設置を知っていましたか。 | | | |
| ・知っていた | 12件 | ・知らなかった | 8件 |
| 3 3つのグループの事例発表についてお聞きします。 | | | |
| ・わかりやすかった | 4件 | ・普通 | 13件 |
| | | ・わかりにくかった | 3件 |
| その理由 | | | |
| <わかりやすかった> | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・発表はわかり易かったが、事例の件数が多く、話し合い切れなかった。 ・一人ひとりの特性が、箇条書きで理解しやすかった。 ・事例はもう少ししぼれても良かったのではないかと思います。 ・支援経過、課題が明確であった。 ・「～位頃から、こういう連携の取り方をしたので良かった」とか、「～からうまくいかなかったのは～と考察される」など事例から今後の学びや連携につながるような発表だと、なお良かったのではと思います。 | | | |
| <普通> | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのお話を短時間の中で話されていた。 ・もう少し時間があればと思った。 ・焦点、要点がよくわからなかった。 ・たくさんあって、早口だった。 ・件数を少なめに、もう少し詳しい事例を聞けると良いと思った。(2) ・事例をもっと詳しく知りたかった。 ・深く情報交換したい。 ・質問ができれば理解しやすかった。 | | | |
| <わかりにくかった> | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・高齢障害者という課題設定に無理があったように思います。 ・制度の違いによるケアマネジメントの差といった制度や作業内容に焦点を当てて、事例紹介を組んだ方が良かったのではないのでしょうか。 ・説明の時間が短かったので、理解がついていけなかった。 ・内容が盛りだくさんであった。(2) ・書式がもう少し統一されているとよい。 ・現在のサービスの区別(介護保険と自立支援法、医療制度、その他)がわかりづらかった。 | | | |
| 4 班に分かれての討議についてお聞きします。 | | | |
| ・参考になった | 20件 | ・あまり参考にならなかった | 0件 |
| | | ・どちらとも言えない以内 | 0件 |
| その理由 | | | |
| <参考になった> | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・お互い、ケア24、相談支援事業所の違い、窓口、使い方などが勉強になった。 ・互いに制度をまたいだ移行、連携に悩んでいることが分かりました。両方の制度をよく学んだ上で、また話し合う機会があればと思います。 ・どんな時、どこに相談すればよいか分かった。 ・自立支援法の申請から決定まで、具体的な手続き、ケアマネがいる人、いない人などが理解できた。 ・自立支援法と介護保険の支援の考え方が全くちがう(プラン、サービス内容の細かさ)ことがわかった。そのため、65歳を迎える人の混乱の原因の一つが理解できた。 ・どこに相談すればよいか分かって良かった。(区、福祉事務所、相談支援事業所の機能、役割の違いが理解できた。) ・意見交換が活発に出来ました。 ・障害担当が、盛りだくさんで大変だとわかりました。 ・まずは、お互いがどのようなスタンスで仕事をしているか、顔を見て話せたこと。 ・実情を相互に理解 ・いつもでも電話してよいと、心強い言葉を聞いてよかった。 ・相談員の方の顔が知れてよかった。 ・現場レベルの課題やなんとなくの連携の在り方のようなものが共有できたから。 ・自立支援法におけるサービス利用までの流れ等、とても細かく説明をいただき、ありがとうございました。とても理解できました。 ・現場レベルでの認識や取組みに温度差があるのは、障害も高齢も同じで、制度の中でしぼりがあるからこそ、各々が専門性を持って、取組み、包括マネジメントが重要と感じました。 | | | |

5 その他ご意見・感想がありましたらお書きください。

- ・またやってほしいです。
- ・今回の会議は、相談の理解を深める一歩として、とてもよい会議だったと思います。準備等ありがとうございました。今後も、定期的に交流ができる機会がもてるといいと思いました。
- ・次回も開催していただきたいと思います。
- ・継続した交流が必要
- ・今後も続けて欲しいと思います。
- ・よりよい支援に向けて、皆さんとモチベーションと共有できたことも大きな収穫でした。誰にとっても住みよい地域となっていければと思います。
- ・今後もこのような機会を持たせていただくと良いと思いました。ありがとうございました。
- ・障害の 担当者に、クライアントのライフステージをトータル的な見方をした 高齢化の問題(当事者・家族も)は、避けて通れず、その時に他機関との連携、制度の違いがあることを知っていただくためには、ぜひ、相談支援事業所が中心になって指導教育するというのも行こうと思われる。その上で、ケア24とケースにあたらせていただくと、とても、スムーズな連携ができるのではと期待します。